

わたしは用心棒です。

—皇子は、ひきうけました。

『精霊の守り人』より

黒姫童話館平成30年度企画展

上橋菜穂子と 〈精霊の守り人〉展

2018.7.21[土]—9.30[日] 童話の森ギャラリー(黒姫童話館となり)

開館時間=9:00~17:00(最終入館16:30) 休館日=会期中無休

一般 ¥800 小中学生 ¥500

*会期中、ギャラリーのみのチケット販売はいたしません。*団体割引、障がい者割引あり。

主催=黒姫童話館

協力=偕成社、新潮社、理論社、講談社、KADOKAWA、筑摩書房、香蘭女学校、日本国際児童図書評議会

企画協力=NHKエンタープライズ

企画制作=NHKサービスセンター、世田谷文学館

日本ファンタジーの金字塔 <守り人>シリーズがついに長野に！

2014年に児童文学における最高の賞である国際アンデルセン賞作家賞、2015年に『鹿の王』で本屋大賞を受賞した上橋菜穂子さん。1989年の作家デビュー以来、『精霊の守り人』『獣の奏者』などのベストセラーを発表し続けています。異なる文化や価値観を持つ人々がともに生きる姿を鮮やかかつ壮大に描き上げる作品は、海外でも高い評価を得ており、幅広い年齢層の読者に愛されています。

本展は、代表作<精霊の守り人>シリーズを中心として、その卓越した物語世界を紹介する初の大規模な展覧会です。シリーズ関連資料や文化人類学の研究資料、語り下ろしのインタビュー映像、TVドラマやアニメの関連資料、漫画化された作品の展示など見どころ満載です。

当町（長野県信濃町）の野尻は、母方の祖母が暮したところで、上橋さんも子ども時代に毎夏過ごされていたそうです。

ゆかりのある上橋菜穂子さんの展覧会を心ゆくまで堪能ください。



←<守り人>シリーズ全12巻
信成社／画・二木真希子、佐竹美保



↑二木真希子『精霊の守り人』
カバー（複製）1996年 信成社



←NHK大河ファンタジー
『精霊の守り人』
ドラマイメージボード
(制作：丹治匠)

上橋さん小学5年生の夏休みの自由研究は「オオツノジカの角とノウマンゾウの牙がなぜ一緒に発見されたのか」をテーマにされました。

★野尻湖ノウマンゾウ博物館とのセット券があります。

1300円→一般 **850円** 800円→小中学生 **500円**



上橋 菜穂子(うえはしなほこ)

作家／川村学園女子大学特任教授

1962年、東京都生まれ。オーストラリアの先住民アボリジニを研究。1989年、『精霊の木』で作家デビュー。野間児童文芸新人賞、産経児童出版文化賞ニッポン放送賞、米国図書館協会パチェルダー賞などを受賞した。『精霊の守り人』をはじめ、『狐笛のかなた』『獣の奏者』など著書多数。2014年に国際アンデルセン賞作家賞、2015年に『鹿の王』で本屋大賞受賞。2016～18年まで、<守り人>シリーズがNHK大河ファンタジーとしてドラマ化。

上橋菜穂子さんトークイベント (定員 200名)

開催日平成 30年 8月 26日 (日) 13:00～14:30

参加料：当日入館券が必要です。会場：黒姫童話館童話の森ホール

申込方法 黒姫童話館へTEL(026-255-2250)

募集期間 平成30年7/1～8/17まで(先着順)

※講師の都合によりイベントが中止になる可能性がございますのでご了承ください。

黒姫童話館&童話の森ギャラリー



- 開館時間 9時～17時(最終入館時間16時30分)
- 営業期間 4月5日～11月30日
- 休館日 5・6・9・10月の末日(日曜日、祝祭日の場合は、その翌日休)
- ※童話の森ギャラリーは、他に展示替え休館日があります。
- ※ちひろ山荘の閉館時間は16時30分。営業期間4月中旬～11月第2日曜日まで。
- 入館料 ※障がい者割引があります。

区分		黒姫童話館 童話の森ギャラリー 共通入館料
個人	一般	800円
	小中学生	500円
団体 20名以上	一般	600円
	高校生	450円
	小中学生	350円

このチラシご持参で
個人入館料2名まで
100円OFF

- 童話の森園内入口の誘導看板に従い、徒歩または自家用車にてお越しください。
- 当館は、ペットの入館はできません。外へ保留してください。ペット同伴の方は、園内では必ずリードを着用ください。 ●割引の併用はいたしません。
- ご不明な点は黒姫童話館へお問合せください。

〒389-1303 長野県上水内郡信濃町大字野尻 3807-30
http://douwakan.com TEL026(255)2250